

ぬくもりのある暮らしを



8月4日(土) 織部祭り—野焼き窯(浅野川原)

ときのアレコレ

Collection - ときコレ

(セラートの折り鶴)

平成元年、市の陶磁器試験場（セラテクノ土岐）が紙細工のような焼き物を開発しました。学校給食用高強度磁器素地とパルプを混ぜ合わせ、厚さ0.3mmにすき上げたセラミックスペーパーが材料で、折り曲げたり、切って貼り合わせたり、紙細工のようにいろいろな形に加工でき、薄くて軽い焼き物の造形が可能です。セラミック（陶磁器）とアート（芸術）を融合し、セラート（Cerart）と名付けられました。

この製法で作られる折り鶴は、紙の軽やかさと磁器の硬質感を併せ持っています。セラテクノ土岐にはセラートの千羽鶴が展示され、美濃焼の多彩な一面を味わうことができます。



陶

特集 つながる・ひろがる 老人クラブ

- 06 市政情報
 - 9月10日は下水道の日
 - 救急の日（救急車の適正利用のお願い）
 - 屋外広告物のルールを守りましょう／特定健診受診の案内／まちづくり活動団体への補助金交付／窓口アンケート／国保日曜相談窓口
- 10 情報ひろば／土岐市公民館だより
- 12 ときめきの瞬間
- 14 読者コーナー
- 15 土岐市教育『夢・絆』／給食センター掲示板
- 16 男と女のいきいきコラム／健康ほっとLine
- 17 健康ガイド
- 18 陶史の森だより

市長コラム

つながる力

先月12日、ロンドンオリンピックが幕を閉じました。時差の関係で、テレビのライブ放送が深夜になることが多く、眠い目をこすりながら世界最高峰の舞台で活躍する選手の姿に見入った方も多かったと思います。

私は日本人選手のインタビューを聞いていて、あることに気がとまりました。皆さん、必ずサポートしてくれた人たちへの感謝の言葉を口にしています。個人競技であれ団体競技であれ、スポーツ選手には強い競争心が必要だと思います。しかし、選手たちが口にする周囲への感謝の言葉は、飾りのないとても自然なものでした。支えてくれた人のため、応援してくれた人のため、そこには勝敗の結果では決して語ることのできない「人のつながり」があるように感じました。

今月いよいよ「ぎふ清流国体・ぎふ清流大会」が開幕します。7月30日には両大会の炬火が191人の市民ランナーによって市内を巡りました。私も炬火トーチを持ってリレーに参加させていただきました。次のランナーにつながる事ができたことを大変誇りに感じました。

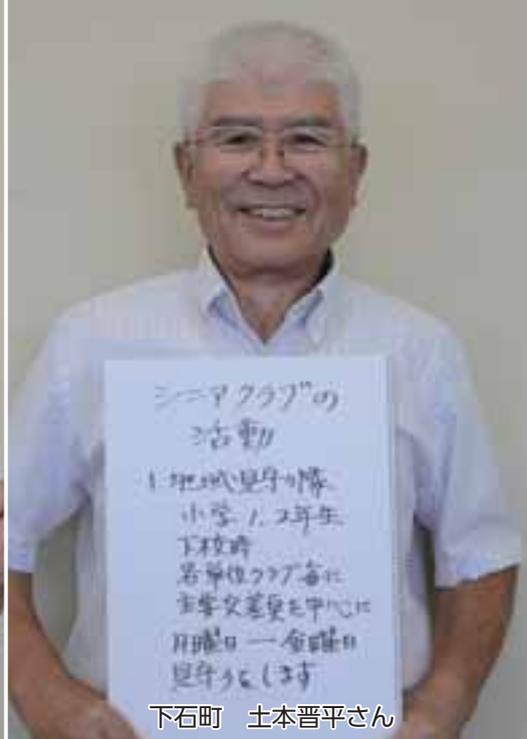
人は支えてくれる誰かのためにこそ頑張れるのでしょう。両大会に出場する選手の皆さんには、見ている人が感動するプレーを期待します。私たちも応援の力で大会を成功に導きましょう。

土岐市長 加藤靖也



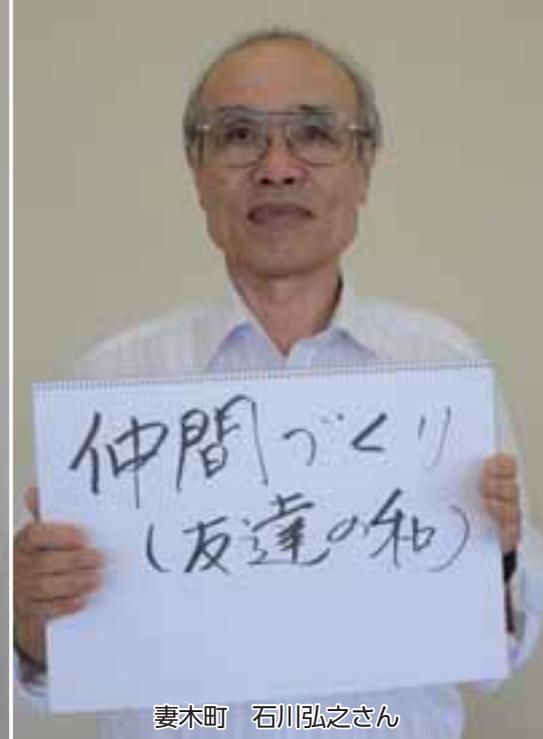
健康な奉仕
ボランティア活動

土岐津町 虎澤正憲さん



シニアクラブの
活動
・地域見守り隊
・小学1、2年生
下校時
各単体クラブ等に
寄附文藝展を中心に
月曜日一金曜日の
見守りにします

下石町 土本晋平さん



仲間づくり
(友達の和)

妻木町 石川弘之さん



児童との
ふれあい活動
ボランティア活動

鶴里町 瀬瀬敏幸さん

老人クラブって 何するところ？

老人クラブって名前は知っているけど、
どんなことをしているんだろう？ゲ
ートボール？カラオケ？

高齢化が進んでいるといわれるが、老
人クラブの会員数は減少しているらし
い。確かに今の60代は体力的にも精
神的にも若く、「老人クラブ」といわ
れても、ピンとこないかもしれない。
今回の特集は老人クラブ。人と人の
つながりが見直されている今、老人ク
ラブが地域のつながりを広げるきっ
かけになるかもしれない。

問 高齢介護課（内線160）

【市老人クラブ連合会理事の皆さん】



・全体：仲間の健康の
・我が町の重要行事
・曾木山農園作業
・老人が物販者慰労会

曾木町 石田健治さん



馬知白寿会
"仲間と共に"
元気で長生き
ボケずに長生き

馬知町 鈴木成彦さん



肥田SS之外
健康の長生き
人生を楽しくしよう

肥田町 鈴木貞夫さん



高齢者の相互に支援し共に歩む健康活動推進
障害者の支援活動
小学校放課後児童の見守り活動
仲間づくりと健康づくり

泉町 加藤寛治さん

仲間づくり

昭和を語る会（浅野シルバースターズ）

「みんなと会っておしゃべり

できるからボケないよ（笑）」

自分たちの生きた昭和の時代を語り合い、脳を活性化しながら仲間との親睦を深めよう。そんなユニークな取り組みが肥田町の老人クラブ「浅野シルバースターズ（浅野SS）」で行われている。平成22年12月に始まった「昭和を語る会」は、すでに20回を数える。第1水曜日に開催され、毎回会員の半数以上が参加する人気イベントだ。語り合いのテーマは昭和20年代から30年代の家事や仕事、遊びや歌など。時にはお手玉作りやか

つお節削りといった、今では見かけなくなった昔の手仕事を取り入れるなど、毎回工夫を凝らしている。会を案内するチラシは、参加できない人にも楽しんでもらうというこだわりの作りで、介護などで出掛けられない人にも好評だ。

これまでのテーマ（抜粋）

- 第1回 伊勢湾台風
- 第3回 中央線の蒸気機関車
- 第8回 おんぶひも
- 第9回 お手玉・めんこ
- 第11回 大阪万博
- 第12回 美空ひばりの思い出
- 第15回 嫁入り・オート三輪
- 第18回 パチンコ
- 第19回 配給

語る会は、浅野SS会長の丹羽守さんが「年寄りには家にこもりがちで、話し合いの場が少ない」と考えて始めた。「個人的にサークル活動などをしていない人がいいが、そうでない人たちはどうするのか。私たちの活動は地域の人たちをつなげ、広がりをつけるのがポイント。これからはありきたりでない取り組みを発信していきたい」と語り、地域のつながりを大切にすることに老人クラブの意義を見出す。参加した女性の「何でも話せるのがいいわ」と笑った顔が、活動の成果を物語っている。

るがるる

地域で子育て

土本晋平さん

（土岐市老人クラブ連合会副会長・
下石シニアクラブ会長）

「おかえり」―声を掛けながら子どもたちの下校を見守るおじいちゃん・おばあちゃんたち。下石シニアクラブは、10年ほど前から「地域見守り隊」の一環として、小学1・2年生の下校を見守るため路上に立つようになった。月曜日から金曜日まで、子どもたちの下校時間に合わせ

て会員が集合する。同クラブ会長の土本さんは、「見守りを続けているうちに子どもたちから声を掛けてくるようになった」とうれしそうに語る。

コミュニケーションを取りながら子どもたちの様子を見ることが、交通安全だけでなく地域全体での子育てにつながっている。



会員による訪問の様子

高齢者の孤立は、大きな社会問題といえる。市老人クラブ連合会女性部が昨年1月から始めた友愛訪問は、訪問者宅にタオルで作ったうさぎのぬいぐるみを配ることから「うさぎ訪問」と名付けられた。1人暮らしや見守りが必要な老人世帯、昼間に高齢者が1人になる世帯などを対象に、近所に住む女性会員が訪問する。手のひらほどの大



見守り活動をする会員の皆さん

会長、老人クラブについて教えてください！

Q1 老人クラブってなに？

地域で趣味やスポーツ、地域貢献を通して仲間をつくり、生きがいや健康づくりをするクラブです。市内には63の単位クラブがあり、65歳以上の4,403人の方が参加しています。

Q2 どんな活動をしているの？

単位クラブによって異なりますが、グラウンドゴルフやゲートボール、ペタンクやサロンなど多岐に渡ります。教える人もクラブの方で、特技や趣味を生かして和気あいあいと活動しています。

市の連合会では、囲碁将棋大会、運動会、軽スポーツ大会、余技作品を発表する福祉大会のほか親睦旅行を行い、仲間づくりをしています。

Q3 会費はいくら位？

単位クラブにより異なりますが年間1,200円～2,000円程度です。活動によっては、別に費用が必要な場合もあります。

Q4 加入するにはどうすればいいの？

お近くの役員さんに声を掛けてください。見学だけでもOKですよ。

Q5 老人クラブのPRを！

年を取ると友だちが欲しくなります。仲間をつくって行事に参加することで、元気に過ごすことができます。老後の生きがいが私たちのモットーです。

会員一同、新しい仲間を待っています！



【写真上】

取材した日のテーマは「我が家のペット」と「笠神さまの雨ごい祭り」。テーブルごとに話が盛り上がる。



【写真左】

第15回のテーマ「オート三輪」と昭和30年代の市内の風景

つなが

支え合い

うさぎ訪問(友愛訪問)

岡田美恵子さん

(土岐市老人クラブ連合会副会長・女性部長)

きさのぬいぐるみは、女性部長の岡田美恵子さんが「タオル地の心地良さに安心を感じてもらえるから」と考えたもの。訪問のきっかけになればと手渡したうさぎだが、訪問を受けた方から「地域のつながりを感じた」と手紙をもらったとき、「うさぎが生きた」と感じた。訪問活動は会員にとっても生きがいになっている。岡田さんはうさぎ訪問を「高齢者の相互支援」だと語る。ちょこっと訪問して安気に話し合う。老人クラブだからできる友達のようなつながりあいだ。



土岐市老人クラブ連合会
会長 楓 秀男さん(肥田町)

下水道 お水がいつても またくるね

9月10日は下水道の日

平成23年度末現在、市の下水道普及面積は1,672ha、行政人口に対しての下水道普及人口が占める割合は約84%で、そのうち水洗化が済んだ方は約79%となっています。

下水道は、私たちが使用した水をきれいに浄化して河川に返すほか、水害からまちを守る役割も担っています。この機能を十分発揮させるため、これからも下水道を正しく使しましょう。

■下水道に接続するためには

下水道が整備された後、宅内の排水設備の工事がが必要です。市では、指定工事店制度を設けています。まずは工事予定業者に指定工事店かどうかお尋ねの上、設計・見積りを依頼してください。指定工事店は、市ホームページでもご覧になれます。

■補助金制度について

市では下水道による水洗化を促すため、次の補助金を交付しています。

※補助金交付には各種要件があります。

▷改造資金融資あっせん及び利子補給制度

下水道が使えるようになった後、3年以内に住宅などのくみ取り式トイレなどを改造して下水道へ接続し、その改造費用を金融機関から借り入れた場合、返済額のうち利子分を市で補助します（新築は対象外）。

▷宅地内汚水ポンプの補助金制度

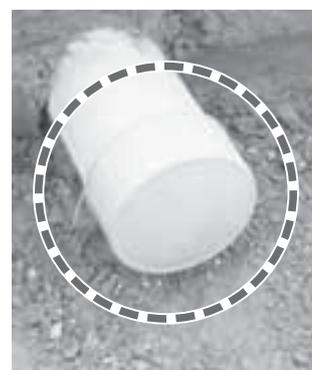
宅地が道路より低いなどの自然流下による排水が困難な土地でポンプ設備が必要な方に、その費用の一部を補助します。

■下水道の「休止・再開」制度について

長期間下水道を使用しないときは「休止届」を提出すると、水道などの使用量が0㎡の場合に下水道使用料が無料になります。再び下水道を使用するときは「再開届」を提出してください。なお、この制度は届出制です。届け出がない場合は水道などを使用しなくても、下水道使用料（基本料金）が発生しますのでご注意ください。

■下水道の「廃止」制度について

下水道に接続していた建物を解体するなど、下水道を使用しなくなる場合は、取付管に雨水や土砂が入らないように閉栓し、下水道に接続する前と同じ状態にして、下水道課に「廃止届」を提出してください。また閉栓が確認できる写真の提出をお願いします。



▲取付管にキャップをして閉栓

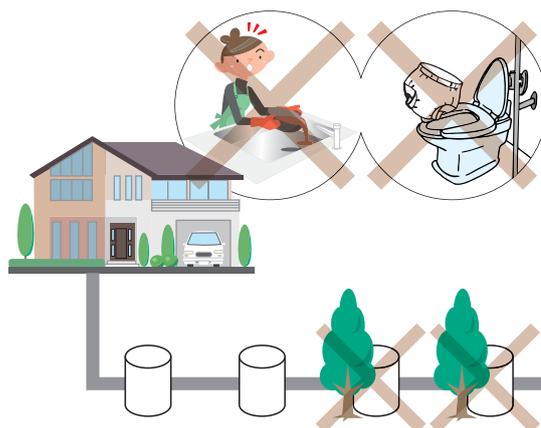
下水道をご利用の方へ

! 流さないでください

- ▷水に溶けにくい紙、おむつ、ビニール袋などを水洗トイレに流すと、詰まりの原因になります。
- ▷台所のごみ(野菜くずや残飯)、てんぷら油などは流さずに、適正な廃棄処分を行ってください。
- ▷アルコールやガソリン、石油などの揮発性の高い危険物は、爆発などの重大事故につながります。

! 宅内排水設備の近くに植樹しないでください

木の根が浸入し、詰まりや破損の原因となります。



生活雑排水による河川などの汚だくを減らすために…

河川などの公共用水域が汚れる原因の一つは、私たちの暮らしから出る生活雑排水です。市では、下水道整備のほか、鶴里町柿野地区内に農業集落排水施設を整備し、その他地域の方へは合併処理浄化槽の設置費用補助を行いながら、生活雑排水による河川などの汚だくを少しでも減らしていきたいと考えています。

いつまでも憩える水辺の環境をつくっていくため、下水道や個別合併処理浄化槽、農業集落排水処理施設による生活雑排水の浄化処理にご協力をお願いします。

下水道使用料の計算方法 下水道使用料は、水道使用量に応じて算出します。

区 分		使用料金			
		基本料金		従量料金 (1 m ³ あたり)	
		排除汚水量	料 金	排除汚水量	料 金
①	水道水を使用した場合	10m ³ まで	1,600円	11m ³ ～ 20m ³	140円
				21m ³ ～ 40m ³	160円
				41m ³ ～100m ³	180円
				101m ³ 以上	200円
②	井戸水などを使用した場合	排除汚水量を「世帯人数×6m ³ 」とし、①と同様に計算します。			
③	水道水と井戸水などを併用した場合	排除汚水量を「世帯人数×3m ³ +水道使用量」とし、①と同様に計算します。			

※上記で算出した金額に消費税が掛かります。

※②③の場合、世帯人数は住民基本台帳に登録されている人数とします。

問 下水道課 (内線113～117)

上下水道工事のための交通規制にご協力ください

■工事施工箇所および迂回路



市道70016号線(下肥田地区)昼間通行止めのお知らせ

公共下水道工事および水道管布設替工事を実施するため、市道70016号線(県道武並土岐多治見線)弓取橋の一部(左図)が、9月10日(月)から平成25年2月28日(木)までの期間、昼間全面通行止めとなります。

この期間は、迂回路(左図)をご利用ください。皆様にはご迷惑をお掛けしますが、ご協力をお願いします。

問 下水道課(内線113) または 水道課(内線127)

9月9日は「救急の日」



救急件数が急増

土岐市内では、昨年2,276件の救急出動がありました。これは1日にすると約6件の出動となります。10年前の救急件数（1,621件）と比較すると約1.4倍に急増しています。

本当に必要とする人のために

昨年、土岐市で救急搬送した方のうち、3割以上の方が救急車で搬送が必要ない軽症程度の方でした。消防本部では4隊の救急隊を配備し、24時間皆さんの救急要請に対応できるよう努めています。しかし、緊急性が低い救急要請が増えることで、本当に救急車が必要な人のもとへ、1秒でも早く救急車を到着させることができなくなってしまいます。

自家用車やタクシーなど、自分で医療機関に行ける方は救急病院案内（☎53799）を利用して受診し、救急車の利用は控えてください。

もしも不適切な利用のために救急車の到着が遅れたら・・・

大切な命を救うため、救急車の適正利用にご協力をお願いします。

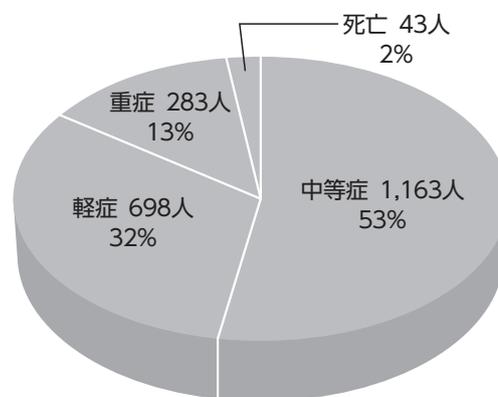
（注意）明らかに様子がおかしい時は、迷わず119番通報で救急車を呼んでください。

— 救命講習のご案内 —

大切な命を救うため「救命講習」を受けてみませんか？ 90分間の講習から受講できます。

☎ 市北消防署（☎530119）または南消防署（☎580119）

傷病程度別搬送人員



平成23年の搬送人員2,187人(土岐市)

9月10日は「屋外広告物の日」です 屋外広告物のルールを守りましょう

屋外広告物とは、ビルの屋上にある広告塔や建物の壁にある壁面広告、電柱広告やのぼり旗などのことで、その形態はさまざまです。また、その内容が営利的な広告物かどうかは問いません。

屋外広告物の掲出には許可および手数料が必要です

屋外広告物は、広報、宣伝活動の一つとして社会的に重要な役割を果たすとともに、良好な景観との調和が求められています。さらに、通行人などに対する危険防止にも十分な配慮が必要です。

そのため、屋外広告物を掲出するためには、あらかじめ許可を受けなければなりません（自家広告物で10㎡以下など一部除外もあります）。また、手数料が必要です。

実態調査および除去に取り組んでいます

市内にある未申請の屋外広告物、著しく老朽化している広告物などを調査し、広告業者や事業者などへの個別啓発を考えています。また、信号機、ガードレールなどの『禁止物件』に掲出されている「貼り紙類」、「立て看板」などの違法物件は除去を行っています。

☎ 都市計画課（内線312）

STOP メタボ 65歳～74歳の健診がスタート

市では、国民健康保険加入者を対象に、メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）に着目した生活習慣病予防のための健診と、その結果に基づいた保健指導を行っています。

9月1日から、65歳から74歳までの方の健診がスタートします。受診期限は12月末です。受診券および受診についての詳しい内容は、8月末に郵送しました。

費用 本人負担額は1,000円です。受診当日医療機関でお支払いください。

受診方法 受診券と保険証を持って、希望する医療機関で受診してください。

健診が受けられる医療機関は、受診券に同封した「医療機関一覧」をご覧ください。受診券がない方は市民課保険年金係で再発行しますので、ご連絡ください。

※40歳から64歳までの方へ

6月末に特定健診の受診券を郵送しました。受診期限は9月30日です。期限を過ぎると特定健診を受診できなくなりますので、受診していない方は、早めに受診してください。

☎ 市民課保険年金係（内線133）

まちづくり支援事業費補助金 対象事業を追加募集します

公共性・公益性のあるまちづくりに関する活動を行う団体に対し、予算の範囲内で、事業費の1/2以内・25万円を上限に補助金を交付します。

対象団体 構成員5人以上で、公益的な事業を自主的に行う、会計規定などが整備されている団体。

審査 申請書および申請団体によるプレゼンテーションにより、市の審査委員会で審査し、交付を決定します。

申込方法 申請書（総合政策課で交付または市ホームページからダウンロード）に必要事項を記入の上、10月5日（金）までに同課へ提出してください。

☎ 総合政策課（内線212）

窓口サービスアンケート にご協力ください

市では、市民の皆さんにより良い窓口サービスを提供するため、9月14日（金）から28日（金）まで、窓口サービスアンケートを実施します。

市役所各課窓口でアンケート用紙を配布しますので、玄関ロビーなどに設置する回収箱に投函してください。皆様のご協力をお願いします。



☎ 総合政策課（内線212）

国民健康保険 日曜日受付と納付相談会

国民健康保険の納付相談や手続きのため、日曜日に相談窓口を開設します。

仕事の都合などで平日に来庁できない方は、ぜひご利用ください。

期日 9月16日・23日の日曜日
時間 午前8時30分～午後5時
場所 市役所国民健康保険窓口
受付内容

保険料の納付相談、転入・転出などに伴う資格取得手続き、離職・就職などに伴う資格喪失手続きなど。

※23日は弁護士による多重債務無料相談会を開催します（午後1時～4時）。

☎ 市民課保険年金係（内線134）

情報ひろば

募集

ぎふ東濃アートツーリズム

2012 絵てがみコンテスト作品

ぎふ東濃アートツーリズム推進連合では、東濃地域の魅力を他の地域に発信するとともに、地元の方にも再認識してもらうため、絵手紙コンテストを実施します。入選発表は12月頃行い、入賞者には副賞を贈呈します。

応募資格 年齢・住所は不問。コンテストは「子どもの部（中学生以下）」、「一般の部（高校生以上）」の2部門で実施。

テーマ ▽子どもの部⇨僕の、私のお気に入り（食べ物や趣味など） ▽一般の部⇨東濃の自慢（特産品や風景、お祭りなど）

応募規定 郵便はがきサイズ（100×148mm）の用紙を使用し、用紙の材質、絵の具、クレヨン、版画など、描画材料は自由。作品は本人の

未発表のものとし、1人何通でも応募可能。

※応募作品は返却しません。

応募方法 作品の裏面に、住所、氏名、年齢（学年）、職業（学校名）、電話番号を明記の上、東濃振興局振興課「絵てがみコンテスト」係（〒507-8708多治見市上野町5-68-1）へ郵送または持参。

申込期限 10月31日（水）

問 東濃振興局振興課（☎②③）
1111・内線207

ご案内

手話入門講座

土岐手話サークル竹の子では、手話入門講座を開催します。

期日 9月13日～11月15日の木曜日（全10回）

時間 午後7時30分～9時

場所 セラトピア土岐

対象 中学生以上の方

受講料 無料（テキスト代と

して1200円が必要です）

申込期限 9月10日（月）

申・問 土岐手話サークル竹の子・林さん（☎④8715）

危険物取扱者保安講習・危険物取扱者試験予備講習会・甲種（新規）防火管理者資格取得講習会

期日 11月16日（金）

場所 東濃西部総合庁舎

受講手数料 4700円（収入証紙にて納付）

申 市消防本部または南消防署にある申込書に50円切手と手数料を添えて、9月3日（月）～10月5日（金）に市消防本部へ提出してください。

◆危険物取扱者試験予備講習会

期日 10月16日（火）・17日（水）

場所 県シンクタンク庁舎（岐阜市数田南）

受講料 危険物安全協会会員5千円、非会員8千円

申 市消防本部または南消防署にある申込書に受講料を添えて、9月10日（月）～28日（金）に市消防本部へ提出してください。

◆甲種（新規）防火管理者資格取得講習会

日時 10月25日（木）午前9時～午後5時、26日（金）午前9時～正午（受付は午前8時30分～50分）

場所 市北防災センター3階

定員 50人（先着順）

受講料 無料（ただし、テキスト代3600円が必要）

申 申込書に写真（最近3カ月以内に撮影）を貼り付け、テキスト代を添えて、9月3日（月）～28日（金）午後5時までに、北消防署または南消防署へ提出してください。

問 市消防本部（☎③0123）

大秋病院認知症疾患医療センターによる市民講座

日時 9月22日（土・祝）午後2時～

場所 瑞浪市総合文化センター

演題 「認知症の理解と対応」

犬塚貴氏（岐阜大学大学院神経内科・老年学分野教授）

定員 150人

参加費 無料

申・問 認知症疾患医療センター（大秋病院内・☎③2231）

発明くふう展・児童生徒科学作品展

小・中学生が夏休みに取り組んだ自由研究の成果や、創意あふれる作品の中から優秀な作品を一堂に展示します。ぜひご覧ください。

日時 9月15日（土）・16日（日）午前9時～午後5時

場所 セラトピア土岐・大ホール

問 産業振興課（内線236）

全国一斉！法務局休日相談所

岐阜地方法務局では、皆さんの疑問や悩みごとに応じるため、法務局休日相談所を開設します。相談は無料で、秘密は厳守します。

日時 9月23日（日）午前10時～午後3時

場所 まなびパークたじみ・学習室101

相談内容 土地・建物の相続や売買などの登記、土地の境界、戸籍・国籍の届け出や人権相談など。

※できるだけ予約の上、お出掛けください。

申・問 岐阜地方法務局多治見支局総務課・近藤（☎②1002）

じん肺認定者への見舞金・供金の支給

東濃地区じん肺対策協議会では、過去に粉じん作業に従事したじん肺認定対象者(①労働局からじん肺管理区分「管理4」の認定を受けた方②じん肺の合併症により労災保険の給付を受けている方③①または②に該当し、今年死亡した方)に対し、見舞金または供金を支給します。

該当の方は、産業振興課にある申請書に記入の上、じん肺管理区分決定通知書の写しを添えて、9月28日(金)までに申請してください。

問 産業振興課(内線236)

全国一斉「高齢者・障害者の人権あんしん相談」

高齢者、障がい者の方で、誰にも打ち明けることのできない悩みを抱えている方など、ごなだでも電話で相談に応じます。相談は無料で、秘密は厳守されます。

期日 9月10日(月)～16日(日)

時間 午前8時30分～午後7時 ※土・日曜日は午前10時～午後5時

電話番号 0570-0031110

相談担当者 人権擁護委員、法務局職員

問 岐阜地方法務局(☎058-245-3181)

お願い

岐阜銀行と十六銀行の合併に伴う口座の移行

9月18日(火)から、岐阜銀行の口座は、十六銀行の新しい口座に移行されます。これに伴い、市税などの引落とし口座、土岐市からの公金の振込先口座は、読み替えにより新しい口座へ移行します。これは銀行間の手続きによるもので、ご本人の手続きは不要です。

対象 市税などの口座振替による引落とし口座、土岐市が支払う公金の振込先口座を、岐阜銀行に指定している方 ※十六銀行の新しい口座への移行に不都合がある方は、事前に変更の手続きが必要です。

問 会計課(内線102)

土岐市公民館だより

いつでも学び だれでも習う

高山城・高山宿 市民歴史講座

日時と内容 (全3回)

- ①9月13日(木)午後7時30分～9時
美濃源氏発祥から戦国時代へ～風雲の高山城～
 - ②10月18日(木)午後7時30分～9時
江戸時代の下街道～高山宿を守った町人の知恵～
 - ③11月18日(日)午前10時～11時30分
高山城・高山宿ウォーキング～穴弘法その謎に迫る～
- 会場** 土岐津公民館(3回目は高山公園に集合)
対象 歴史に興味のある方
定員 30人程度(申込不要。当日公民館へ集合)
参加費 無料
講師 後藤清氏(高山城・高山宿史跡保存会)
持ち物 筆記用具
問 高山城・高山宿史跡保存会・後藤さん(☎⑤0112)

きのご教室

日時 10月13日(土)午後1時～5時
場所 曾木町地内(集合:曾木公民館)
内容 キノコの見分け方、おいしい食べ方などを学ぶ。
定員 なし(当日公民館で受け付けます)
参加費 無料
持ち物 水・お茶などの飲み物、雨合羽(天候による)
問 生涯学習課公民館係(☎④1111・内線273) または曾木公民館(☎⑤2237)

合唱講座

有名な曲を中心に練習しますので、初心者の方から経験者の方まで楽しく歌えます。講座の仕上げとして、12月の下石公民館クリスマスコンサートで成果を発表します。

期日 10月2日、10月16日～12月4日の毎週火曜日、12月7日(金)(全10回)
時間 午後7時30分～9時
会場 下石公民館ジョイホール
対象 合唱に興味のある方
定員 なし
参加費 無料
講師 野村弘子氏
持ち物 A4クリアファイル、筆記用具
申込期限 9月21日(金)
申・問 生涯学習課公民館係(☎④1111・内線273)

下石公民館 9月のミニコンサート 『お月見コンサート』

日時 9月8日(土)午後2時開演
場所 下石公民館ジョイホール
出演 寿会、多治見西高等学校箏曲部他
入場料 無料(申込不要)
問 下石公民館(☎⑤5727)

ときめきの瞬間



新ALTが作陶に挑戦

8月15日(水)

8月から土岐市の外国語指導助手（ALT）に着任したヘレンさんとジルさんが、市の作陶施設「創陶園」で陶芸に挑戦しました。土岐市の文化を理解してもらおうと招待したもので、2人は園の職員の手ほどきを受けながらろくろを使い、初めてとは思えない手つきで皿やコップを完成させました。

Voice

キーズ・ヘレン(左)「子どもたちは英語を、私は日本語を勉強し、お互いに教え合いたい」
ダーラム・ジル「子どもたちに会うのが楽しみ。一緒に頑張ろう」



競技の合間にカヌーに挑戦する子ども

市総体夏季大会 熱戦繰り広げる

8月19日(日)

第58回市民総合体育大会夏季大会の水泳競技・カヌー競技が市民プールで開催され、各町の代表選手が熱戦を繰り広げました。

【水泳競技】 ①泉町 ②駄知町 ③土岐津町 ④曾木町 ⑤肥田町 ⑥下石町 ⑦妻木町 ⑧鶴里町

【カヌー競技】 ①肥田町 ②泉町 ③妻木町 ④駄知町





何がいるかな？ 私たちの川

8月1日(水)

身近な河川について調査する「水生生物調査」に、小学1～5年生の児童など17人が参加しました。子どもたちは、市内を流れる肥田川・妻木川それぞれの上流と下流に入り、タモで水中の生き物を捕まえたり、水温や流れの速さ、にごりの状態を確認したりして、水質浄化や環境保全の大切さを学びました。



県消防操法大会 下石分団が大健闘

8月5日(日)

羽島市で開催された同大会に、市を代表して下石分団が出場しました。団員の皆さんは、約9カ月間にわたる訓練の成果を披露し、大健闘を果たしました。
【選手の皆さん】▷指揮者=加藤貴久 ▷1番員=西尾将伸 ▷2番員=伊藤公一 ▷3番員=林秀和 ▷吸管補助員=伊藤嘉基



もしもの時も おいしく楽しく

8月18日(土)

泉公民館で備蓄食品と常備缶などを使った子ども料理教室があり、参加者は、パン粉の代わりにカンパンを砕いて作る「カンパンバーグ」や切干大根をコーン缶の漬け汁で戻して作るあえ物など6品を調理しました。児童の1人は「カンパンでハンバーグができてびっくりした。家でも作ってみる」と話していました。



ミナモの壁画 満開の花

8月20日(月)

いよいよ開幕する「ぎふ清流国体・ぎふ清流大会」を盛り上げようと、市内6つの児童館がカラフルな「花飾り」で壁画を作りました。西部児童センターでは、タテ2mヨコ3mもの巨大壁画に挑戦。児童館を利用する子どもやスタッフが、1つ1つ丁寧に花飾りを貼り付け、壁画を完成させました。

お題「色」

テーマ「リラックスタイム」

「チェロの音色」

ゴージュ (妻木町)

秋の夜長、庭ですだく虫の声をBGMにチェロの音色に酔いしれる。男性が穏やかに語りかけるような円やかな音が琴線に触れ心に沁みとおる。

心が波立っていても演奏を聴き終えると不思議な程に、心は風状態になり、私のリラックスタイムに必要な不可欠なアイテムである。

然るに、我が夫は男性にしては声が高い。テノールで囁んで含めるようにゆっくり喋り、名器ではないが調律不足のチェロである。

原発と増税ともに赤信号

女子会の温泉旅行色気ナシ

人生は色々ありて実りあり

金銀銅どのメダルにもあるドラマ

日焼けしたわたしの体目玉焼

雲の峰茜に染まり色気あり

水色は初恋の色あわい色

「リラックス」

タルトタタン (泉町)

ビーズクッションにもたれて、読書したり音楽を聴いたりすることです。クッションは一辺が50〜60センチほど。体を預けると、ぐっと沈み込んで包んでくれます。ちょっとスペースを取るのが玉に瑕ですが、その包容力と安心感は抜群。ニ〇リや無

〇良品などから出ているので、自分に合う物を探してみても、ただ起き上がる際、腹筋に負担がかかるので、自分の運動不足っぷりに慌てることも。リラックスもほどほどに。

木偶

かわやなぎ

カズエチャン

佐竹マスお

はずかしがりや

MN

こねこ

「寝転び弾き」

ストレッツチマン (泉町)

(エレキ) ベースを弾いている人には理解してもらえないと思うのですが、ゆるいテンポの曲を寝転んだ状態で弾いていると、ウトウトしてきます。そこから

はただ低音をボンボンと鳴らしているだけで、音の振動が心地よく、それはもう極上のウトウトを感じられます。電車の振動に近い感覚です。ベースを持つている方は、涼しくなってきた、ご近所さんの都合がつくなら、窓を開けてそよ風を感じつつ

「寝転び弾き」試してみてください。さ。

「闇の中で一人」

秋生まれ (肥田町)

田舎育ちの私は、お盆を過ぎた頃から漂い始めるお米の花の甘い香りに秋の訪れを感じ、緊張感から解放されます。

その香りとともにリラックスタイムを引き立てるのが、夜、部屋を真っ暗にして聴くステイキングの名曲「イングリッシュマインニューヨーク」。サックスの音色とジャズのリズムが初秋の風に乗って心に沁み込み、最高のリラックスタイムが完成します。ただし、周りからは心が折れたように見えるかも。おすすめしません(笑)。

10月1日号の投稿募集

お便りテーマは「運動会」です。昔の運動会、今の運動会。皆さんそれぞれの運動会をテーマに、200字以内(タイトル別)でお便りをお寄せください。

川柳のお題は「ツキ」です。(1人一句)

締め切りは9月18日(火)です。

■応募・問い合わせ

住所・氏名またはペンネームを明記し、秘書広報課広報広聴係へ。

〒509-5192(住所不要)

☎⑤1111(内線185) / ☎⑤7763

Eメールkoho@city.toki.lg.jp

※応募多数の場合は、採用されない場合があります。また、お便りについては、採用に当たり、趣旨を変えない程度で表現を変更する場合がありますので、ご了承ください。掲載の際に投稿者へのご連絡は行っていません。

濃南中学校は、全校生徒は59人と少ないですが、広い校区の地域の方に大切にされ、たくさんの協力をいただきながら学校生活を送っています。そんな濃南中の目指す姿の一つである『地域に根差した学校』について、「地域から学ぶ」「地域へ貢献する」の2つの活動から紹介します。

（地域から学ぶ） → 地域に根差した学校 ← （地域へ貢献する）

▷総合的な学習の時間を「中馬の時間」とし、1年生は中馬馬子唄踊り、2年生は打ち囃子、3年生は作陶に取り組んでいます。毎週木曜日の6時間目に地域の方を講師としてお招きし、学年ごとの内容を学びます。10月には、3年生が学校裏の「希望の窯」で自分たちが作った作品を焼成します。どれもこの地域にしかない文化や財産です。

▷昨年度から、3年生の3学期に「地域の方の生き方に学ぶ授業」を取り入れ、地域で活躍してみえる方を講師として招き、その方の生き方に触れることで自らの生き方を考え、作文にまとめて同窓会入会式で発表しています。



▷濃南校区には江戸時代より伝わる「中馬街道」があり、学校のすぐ裏にも残っています。地域に伝わる文化財産を学び、大切にすることを活動として「中馬街道整備」を行っています。老人会の方々のご協力もあり、作業をしながら街道の歴史も学んでいます。

▷校区にある公民館の「地域の子どもは地域で育てる」という願いから、生徒が鶴里・曾木の両公民館でボランティアとして協力する機会をいただいています。全校生徒の半数近くが積極的に参加し、地域から守られるだけでなく貢献できる中学生となるよう、3年生を中心に活躍しています。



給食センター掲示板

小学6年生を「家庭の食育マイスター」に任命します

県教育委員会では、昨年度に引き続き、県内の小学校6年生を「家庭の食育マイスター」に任命します。

「食育マイスター」とは、児童が自分から食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付けることを自覚するとともに、それぞれの家庭で食育を話題にすることにより、児童を中心とした家庭内の食育を推進する取り組みです。

ご家庭・地域でも食育マイスターたちを支え、応援してあげてください。

食育マイスターとして

- ▷「食」について勉強しよう
食べ物の栄養や食事のマナーなど、勉強することはたくさんあります。
- ▷勉強したことを伝えよう
家の人に勉強したことを伝え、もう一度考えてみましょう。
- ▷お手伝いをしよう
準備、後片付け、買い物など、お手伝いを続けましょう。
- ▷計画しよう
誰のために、どんな料理を作るのか考えましょう。
- ▷作ってみよう
包丁や火の取り扱いには充分気を付けて、Let's cooking!
- ▷家族みんなで楽しく食べよう
心を込めて「いただきます」のあいさつをしましょう。食事は会話を楽しみながらゆっくりと。

学 校給食センターでは、食育マイスターから学校給食の献立を募集し、いくつかを給食に取り入れたいと考えています。保護者の方も、ぜひお子さんにエールを送ってください。





男女共同参画プランの

進み具合は？

平成16年3月、市では男女共同参画社会の実現を目指して「土岐市男女共同参画プラン」を策定しました。計画期間は平成16年度から平成25年度までの10年間で、毎年度計画の進捗状況を確認して、男女共同参画懇話会へ報告しています。

今回は、平成23年度の実施状況について、一部を抜粋してお知らせします。

まず、男女共同参画意識の向上を図るため、講座を開催しました。平成23年12月に開催した香山リカ氏の講演会には、200人程の参加がありました。また、女性の社会参加を促進するための女性の再就職支援セミナーや、働く女性を対象に育児休業制度などに関する情報提供を行いました。その他にも、家事、育児、介護などへの共同参画を進めるため、男性の育児参加を促す学習機会の提供や、家庭教育学級への参加を促す取り組みを行いました。

では、土岐市役所における男

女共同参画の進捗状況はどうでしょうか。毎年内閣府が実施する「市町村における男女共同参画社会の形成又は女性に関する施策の推進状況調査」結果によると、平成23年の女性公務員の

管理職の登用状況について、土岐市は28・1%で、県内市町村平均の11・5%、全国市町村平均の10・4%を上回っています。が、保育士などを除く一般行政職での登用状況は3・6%と県内市町村の平均の7・8%を下回っています。また、法律や条例に基づく市の審議会などへの女性委員の登用状況について、平成24年は16・3%と昨年より1・5ポイント上昇しています。が、昨年の県内市町村平均は24・3%、全国市町村平均は23・4%と、土岐市の現状とは大きな差が見られます。

今後はこうした状況を踏まえ、より一層市の政策や方針決定の場への女性参画を進め、多様な視点で市政を行っていくため、審議会などへの女性委員の登用について重点的に取り組んでいきたいと考えています。



神経内科の紹介

神経内科第2部長

土川 聡 医師

神経内科は、現在4人の医師で脳血管障害を中心に、頭痛、てんかん、パーキンソン病・脊髄小脳変性症・各種認知症・筋委縮性側索硬化症などの変性疾患、多発性硬化症、神経系感染症などの診療に当たっています。精神科・心療内科と勘違いをされる患者さんいますが、当科は精神的な問題からではなく、脳や脊髄、神経、筋肉の問題から体が不自由になる病気を扱います。難病といわれる病気や、後遺症による介護が必要になる方の多い疾患中心のため、患者さんとは治療・リハビリから介護まで、長いお付き合いとなります。

みてしまう方が多く、実際に脳梗塞を発症し症状が出ていても翌日や休み明けに来院する方が多いのが実情です。発症後3時間以内の治療が重要視されている脳梗塞治療の現場にあって、これは治療機会の喪失にほかならず、早期の受診を啓発する必要があると考えています。

最も診察することの多い脳梗塞に対しては、3人の脳外科医師と連携し24時間体制で質の高い診療体制を敷き、理学・作業・言語の各療法士のもとリハビリの体制も万全です。しかし、この地域の方は遠慮深い？のか、脳梗塞の一步手前の症状である一過性脳虚血発作(TIA)による一次的な脱力やしびれ、呂律困難などが出現しても様子を

また当地は、脊髄小脳変性症などの難病疾患も多く、残念ながら現在の医学では治療は困難ですが、病気と付き合うお手伝いをさせていただければ幸いです。当科が扱う病気の性格上、高齢の患者さんが中心となるため、独居あるいは老々介護など日本社会の現状を直視する場面も多く、鬱々とした気分にもなりま

す。しかし、この地域はまだ三世代同居の世帯が多く、家で介護を受けられる患者さんが多いのは救いです。とはいえ、介護者の負担が過度にならないよう目配りし、より良い医療、より良い介護のため、東濃在住の医師として心を尽くしていきたいと思っております。

乳幼児健康相談・食事相談・みそ汁の塩分測定

対象 乳幼児の保護者、市民
日時 ①9月24日(月) 午前10時～11時30分
 午後1時30分～3時
 ②9月28日(金) 午前10時～11時30分
場所 保健センター
相談員 保健師、管理栄養士
 ※みそ汁の塩分測定を希望の方は、当日朝の「みそ汁」を50ml程お持ちください。

ぱくぱく幼児食教室

対象 3歳児健診を受けた親子
日時 9月27日(木) 午前10時～午後1時
場所 保健センター
内容 幼児食の話、親子で調理実習
持ち物 筆記用具、エプロン、三角巾
参加費 1人200円
定員 10組(先着順)
締め切り 9月20日(木)

もぐもぐ離乳食教室

対象 4か月児健診を受けたお子さんの保護者
日時 9月20日(木) 午後1時～3時30分
場所 保健センター
持ち物 エプロン、三角巾、筆記用具
定員 20人(先着10人まで託児可能)
締め切り 9月18日(火)

こころの健康相談

対象 不眠・ふさぎ込む・怒りっぽい・認知症などでお悩みの方
日時 9月25日(火) 午後1時～3時
場所 東濃保健所
備考 要予約 東濃保健所(☎☎1111・内線362)または保健センター

1歳すくすく幼児食教室

対象 平成23年8月生まれのお子さん
日時 9月19日(水) 午前10時～11時30分
場所 保健センター
内容 食事・おやつの話、試食、絵本の読み聞かせ
持ち物 母子健康手帳、筆記用具、お子さん用のお茶
定員 12人(先着順)
締め切り 9月14日(金)

休日歯科診療

対象 市民 ※受診する際は、医療機関へ問い合わせください。
期日 ①9月17日(月・祝) ②9月22日(土・祝)
時間 午前9時～午後3時
場所 ①水野歯科医院(泉町・☎☎1015)
 ②水谷歯科医院(泉町・☎☎9620)

第1期 麻しん・風しん混合予防接種(医療機関での個別接種)

★注

対象 平成23年9月以前に生まれた2歳未満のお子さん
 ※麻しん、風しん両方に、確実にかったことがある方は、対象ではありません。

3種混合予防接種〔初回・追加〕〈ジフテリア・百日せき・破傷風〉(医療機関での個別接種)

★注

対象 生後3カ月～7歳半未満のお子さん
 【初回】7歳半未満のお子さんで、3種混合予防接種を3回接種したことがなく、今までに申し込みをしていない方
 【追加】平成23年9月までに3種混合予防接種を3回接種終了しているお子さん
 ※百日せきと診断されたことがある場合は、保健センターへご相談ください。

日本脳炎予防接種〔1期初回・追加〕〔特例対象者など〕(医療機関での個別接種)

★注

対象 【1期】平成21年8月以前に生まれた7歳半未満のお子さん
 ▷1期初回 今までに日本脳炎予防接種を一度も受けていないお子さん(6～28日間隔で2回接種)
 ▷1期追加 初回接種(2回)終了から、おおむね1年経過しているお子さん(1回接種)
 【特例対象者など】平成7年4月2日～平成19年4月1日生まれの方
 ▷小学3年生までのお子さんで、これまでに3回接種していない方
 ▷小学4年生～高校2年生相当の年齢の方で、これまでに4回接種していない方(ただし、4回目の接種は3回目の接種終了後、おおむね5年の間隔を置くことが望ましい)
 ※接種回数・接種時期は、これまでの接種歴により異なりますので、不明な点は問い合わせください。

★注

※個別予防接種の申し込みは、9月18日(火)までに、保健センターへFAX(☎☎0095・送信後の電話確認をお願いします)、市のホームページ、保健センターまたは支所にて申し込みください。
 ※接種は10月からですが、9月25日(火)以降に、申し込みをした医療機関で接種日時を予約の上、接種してください。
 ※接種前には、市が配布した「予防接種と子どもの健康」をよく読み、予診票に必要事項を記入し母子健康手帳を持ってお出掛けください。なお、日本脳炎予防接種予診票は、各医療機関に用意してあります。

ポリオ予防接種の接種方法が変わりました

▷平成24年8月31日までは生ワクチンを2回経口接種していましたが、9月から不活化ポリオワクチンの接種(皮下接種)となりました。
 ▷医療機関での個別接種となります。
 生後3カ月～7歳半のお子さんで、生ワクチンを2回経口接種していないお子さんが対象です。対象の方は、母子健康手帳の予防接種の記録ページを修正し、予診票を交付しますので、母子健康手帳と予防接種のしおり(予診票)を持って保健センターへお出掛けください。

9月24日～30日は結核予防週間です

▷こんなときは病院へ
 結核の初期症状は、風邪とよく似ています。次のような症状が続く場合は、結核を疑って早めに医療機関で受診しましょう。
 ・咳(せき)が2週間以上続く ・タンが出る
 ・体がだるい ・急に体重が減る
 ▷結核予防のポイント
 ・睡眠を十分に取る ・適度に運動する
 ・好き嫌いをせずバランスの取れた食事をする

湿原の天の川

背丈が20～40cmの長い茎の先に、直径1cmほどの小さな白色の花。吹く風に秋の気配が感じられる8月下旬になると、陶史の森の湿地で、夜空に散りばめられた星のような花に出会うことができます。1つ1つ目を凝らしてよく見ると、白い短い毛が密生していて、ゴツゴツしたお星さまのように見えます。「シラタマホシクサ（白玉星草）」です。金平糖草（コンペイトウソウ）とも呼ばれています。

シラタマホシクサはホシクサ科の1年草で、伊勢湾近くの愛知・三重・静岡そして岐阜県の鉄分の多い酸性土壌の湿原にしか生息していません。かつては子どもの草遊びに使われたシラタマホシクサも、今では環境省の絶滅危惧種Ⅱ類（VU）に指定され、絶滅の危険が心配されています。湿地の分断化や周囲の環境破壊、植生の遷移による被陰、外来種の移入により固有の湿地環境が失われつつあることなどが原因だといわれています。

今日もどこかで、美しい自然が失われています。どんな植物・動物が絶滅危惧種に指定されているのか知っていますか？意外と身近な動植物が指定されているかもしれません。それを知ることが、環境を守る第一歩になるのだと思います。



森	の
日	記

草花標本づくり教室 7月8日(日)

「草花の標本づくり」は、新聞紙に挟み込んで本などで重しをし、1週間～10日間程、毎日新聞紙を交換して植物の水分を取り除かなければならない、時間のかかる作業です。



さて、ここで裏ワザ。植物の水分は、電子レンジを使って飛ばすことができます。今回の教室では電子レンジを使った標本作りを紹介しました。所要時間は約1時間。参加した方は「こんなに簡単で、こんなにきれい！」と大変喜んでいました。

お知らせ

「陶史の森 道のり図」が完成しました！
第1駐車場からのおおよその道のりを示してあります。健康づくりのためのウォーキングやハイキングなどにご活用ください。
ご希望の方は、ネイチャーセンターまで。

教室のご案内

9月

- 草木染め教室(要申込・定員20人)
9月9日(日)9:00～11:30
草や木の色素で白い布を染色
- バードウォッチング(自由参加)
9月23日(日)9:00～11:30
初秋の野鳥を観察(雨天中止)

10月

- 鳴く虫教室(要申込・定員20人)
10月14日(日)9:00～11:30
秋に鳴く虫を探し、音色を楽しむ
- きのこ教室(要申込・定員20人)
10月21日(日)9:00～11:30
陶史の森に生えるキノコの観察
- バードウォッチング(自由参加)
10月28日(日)9:00～11:30
秋の野鳥を観察(雨天中止)

— イベント情報 —

陶史の森まつり 9月8日(土)